

我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会・学術情報のデジタルトランスフォーメーションを推進する学術情報の基盤形成に関する検討委員会合同分科会の設置について

分科会等名：少子化時代のサステナブルな学術環境・エコシステムに関する分科会

| | | |
|---|-------------------------------------|---|
| 1 | 所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。) | ○我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会 学術情報のデジタルトランスフォーメーションを推進する学術情報の基盤形成に関する検討委員会 |
| 2 | 委員の構成 | 20名以内の会員又は連携会員 |
| 3 | 設置目的 | <p>日本学術会議は、我が国の研究力向上に向けた学術政策の在り方について中長期的・俯瞰的に検討するために我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会を設置し、学術政策について科学的な解析と批判的評価を行っている。また、広く学術活動を支える学協会や成果の流通を支える学術情報環境について検討するために、学術情報のデジタルトランスフォーメーションを推進する学術情報の基盤形成に関する検討委員会を設置している。</p> <p>現在、学術成果の量的拡大を目指した様々な政策が実施されようとしているが、急速に進む少子化の中で学術を支える学術活動の縮退が進行しており、学術エコシステムのサステナビリティも疑われる状況に陥りつつある。これまで機能してきた学術活動を支えるシステムの機能不全が危惧される状況にあり、個々の科学者の学術活動を損なう可能性も指摘されるなかで、学術活動のシステム全体を新たな視点で再構築し、多様な学術活動を支える新しい環境を創り出す必要がある。</p> <p>今後の学術システムの在り方を審議するために、関連する上記2つの課題別委員会が協力して俯瞰的な検討を行うことが有効と考えられるため、新たな学術環境と学術エコシステムの在り方に関する審議を目的とする合同分科会を設置する。</p> |
| 4 | 審議事項 | <p>1. 学術活動を支える学術環境と学術エコシステムの現状とその将来像に関する審議</p> <p>2. 将来の学術コミュニティ、学術活動の成果発信</p> |

| | | |
|---|------|----------------------------|
| | | 等の学術環境の在り方に関する審議 に関すること |
| 5 | 設置期間 | 令和5年2月22日～令和5年9月30日 |
| 6 | 備考 | ※新規設置 |